

2023 な な さ と

㊦るほど ㊦っとく ㊦あ ㊦りくむぞ！やって伸びる七里っ子！

R6. 1. 26 (金)

第66号

文責：校長 川添

七里小学校

子ども会駅伝大会に向けて、11名+1名で練習開始！



2月11日(日)に、東又で開催される子ども会駅伝！今年度は、3年生以上の下記の11名から申し込みがありました。(敬称略)

3年	甲把 碧・堀部 陽向
4年	藤田 碧音・古谷 奏空・安岡 杏
5年	林 新大・沖田 悠成・甲把 日・古谷 樹稀
6年	藤田 玲皇・古谷 春輝

昨日から練習がスタートしました。初日の練習には、子ども会担当のPTA 体育部長の大杉さんも参加してくださり、子どもたちとともにいい汗を流されていました。

31日(水)には、実際のコースの試走も予定しています。練習を通してチームの絆を深め、最高の状態で本番に臨んでほしいと思います。



明日、参観日 & お弁当日です！

13:20~14:05 参観授業【各教室】

14:15~15:30 山の一日先生事業【運動場】(PTA 講演会) ※あめ湯

15:45 6年生の保護者以外は、解散・下校

- ★6年生の保護者の皆さんは、5・6年教室で、「卒業」に向けての話し合いがあります。
- ★参観授業後は、運動場での活動になります。寒さ対策をしっかりとご参加ください。
- ★コマ打ちしたシイタケの原木をご家庭で栽培してみたい方は、**お子さん一人につき1本**お持ち帰りください。

防災バッグの準備を

古谷 春輝 四万十町七里小6年

皆さんは、防災バッグを知っているだろうか。災害時に備えて日用品や食料品などを詰めた、持ち出し用リュックのことである。ぼくは、日本中の人に防災バッグを用意してほしいと考える。

高知県は南海トラフ地震で、想定される死者数ランキングの3位になっている。その原因は、高知県が陸のプレートとフィリピン海プレート、ユーラシアプレートの三つに囲まれているところにある。

その結果、高知県は南海トラフ地震

ラフ地震が起きると非常に危なくなっているのだ。もし、防災バッグを多くの人が用意していたら、亡くなってしまう人を一人でも多く救えるようになるはずだ。

防災バッグを用意していない人は、意外と多い。「あなたは今、非常用持ち出し袋一式を用意していますか」とたずねると、あるアンケートで64・5%の人が「用意していない」と答えている。

この結果から、防災バッグの必要性を呼びかけることが大切だといえる。

ぼくたちにできることはあるだろうか。例えば、見たら防災バッグを準備したくなるような動画をYouTubeなどで作るのはどうだろう。

それを友達や知り合いで共有することで、多くの人に防災バッグを用意してもらえないだろうか。

防災バッグは、地震から命を守る取り組みである。自分たちで防災バッグを用意してもらえ、取り組みを考え、それを実行していくことで、多くの人の命を救うことができると考える。

「声・ひろば」に掲載されたよ！

1月19日付

6年生は、5年生とともに総合的な学習の時間に防災学習に取り組んでいます。そして、その中で、多くの人に行動してほしいと感じたことを国語の学習で学んだ意見文の書き方を使って、高知新聞に投書していました。

この投書を読んだ方が、一人でも多く「防災バッグ」を用意して、地震に備えてくれることが、春輝さんの願いです。

ついに、壁面がいっぱいに！

新聞に掲載されるたびに、A4サイズのカードにして掲示していますが、ついに貼る場所がなくなってしまいました。そのことに気が付いた子どもたちが、「去年よりすごいじゃない??」と話しながら、1枚1枚懐かしそうに眺めていました。



「読もっか」に掲載されたよ！

1月19日付

問題

南国市出身の演歌歌手、三山ひろしさんは、紅白歌合戦で「あること」をしてギネス世界記録に認定されています。それは何でしょう？

おじゃー



おとぼけ小テスト

問題に対して、わざとまちがった面白い答えを書いてください



フラダンスの文才けつを
て、タコの口をした。

大海 琉偉斗さん 四万十町・七里小2年



ちゃんとタコの口をしないと減点

せなかに目かいて

小笠原 希さん 四万十町・七里小3年



対抗できる人、地球にいます？

みんなに
おジャマ

沖田 古都さん 四万十町・七里小3年



さすが三山さんです！

「おとぼけ小テスト」が、2～3年生の子どもたちの中でブームになっています。新聞の提示を忘れてしまうと、「今月の問題は届いていませんか？」と、取りに来られます。